

要請番号 (JL13020A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
トンガ	G157 日本語教育		個別	交替 11代目	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

エウア高校

3) 任地 (エウア島) JICA事務所の所在地 (ヌクアロファ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

公立の中学・高校教育一貫校で、生徒数約500名、教職員数37名である。1993年に日本の一般無償資金協力事業で学校が建設された。1994年からこれまでPCインストラクター、理数科教師、日本語教育の青年海外協力隊員(合計15人)を派遣しているが、現在は日本語教育のみが派遣されている。配属先年間配賦予算は約60万円(教職員の給料、福利厚生等は含まれていない)。エウア島には本校以外に教会系の高等学校が1校ある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

1986年に初代の日本語教師隊員がトンガに着任して以来継続して派遣され現在に至っている。日本語は選択履修科目の一つとして位置付けられForm3～7の生徒に対し日本語教育が行われている。本校には2010年からトンガ人日本語教師が配属されていたが、2020年初頭に転勤により不在となり、2020年2月現在では隊員のみが教授している。教育訓練省は直ちにトンガ人教員を配置するべく努力しているが、未だ赴任に至っていない。配属後のトンガ人日本語教師への支援を行い、日本語教育の継続とレベルアップを図る必要があるため後任隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- Form3～7の日本語クラスで約18コマ/週(1コマ60分)の授業を担当する。
- トンガ中等教育修了認定試験等の受験指導を行う。
- トンガ人日本語教師の授業に参加し、教授能力向上等を支援する。
- 授業の他、各種学校行事への参加を通じて文化交流を促進する。
- JICA海外協力隊による日本語部会やトンガ人日本語教師が参加する日本語教師会の一員として、教科書の改訂、書道コンテスト、スピーチコンテスト等の開催に携わる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教科書、日本語教材、CDラジカセ、PC、プリンター
教科書:「さくら」(隊員作成)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:校長(男性、40代)
活動対象者:日本語クラス Form3～7(13～17歳) 3～11人/クラス

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒） 備考：高学年を担当する資格

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：トンガ人教員を支援するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（15～33℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

派遣前訓練では英語を学習するが、活動は現地語も使用する。現地語は、トンガ派遣後の現地語学訓練で約4週間学習する。

【類似職種】